

2020.3
春

広島県 医療勤務環境改善支援センター

News Letter

Q. 離職者が多くて困っています。特に新人の早期離職が止まりません。 どうしたら良いですか？

スタッフが離職する大きな理由の1つに、人間関係によるものがあります。



特に新人は知識や経験が少なく、不安や問題を抱えることが多いため、その際に聞いたり話したり出来る人間関係や環境づくりが重要です。放置するとストレスが蓄積していき、離職しやすくなります。

具体的な対策としては、定期面談やメンター制などコミュニケーションを良くするシステムの導入や研修の活用、また話しやすい雰囲気になるよう日頃の声かけなども有効と考えられます。

🌸 システム、体制によるもの

- ・ 新人の定期面談
- ・ メンター制
- ・ PNS (パートナーシップナーシング)
- ・ 相談窓口の設置

🌸 教育等によるもの

- ・ リーダー (師長等) のコミュニケーション力向上
- ・ 研修の活用 (多職種合同研修など)

🌸 その他

- ・ 声かけ
- ・ 設備 (休憩室、ミニキッチンなど)
- ・ 意見投書箱の活用



最近の活動

令和元年度トップマネジメント研修

令和2年2月14日（2020年）、広島市内にて病院長を対象とした「令和元年度トップマネジメント研修」（主催 厚生労働省）が開催され、約60名が参加されました。

研修では、厚生労働省医政局医療経営支援課 高梨医療勤務環境改善調整官により、「病院長が押さえておくべき医師の働き方改革に関する政策動向と勤務環境改善のポイント」について解説されました。医療を未来に繋げるためにも、勤務環境の改善が必要であると語られ、また、医師の時間外規制や今後の見直し、支援策などについて説明されました。

続いて、地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院 荒木病院長より、広島市民病院の取組について講演がありました。平成29年度



セミナー風景：壇上は高梨医療勤務環境改善調整官



セミナー風景：壇上は荒木病院長

から、職場風土の改革、平日及び土日の働き方改革、当直明けの翌日勤務への配慮、タスクシフティングなどに取り組まれていることなど、また時間外労働時間の推移などが紹介されました。

最後に、各テーブルで、勤務環境の課題などについて意見交換が行われました。

Check

いきいき働く医療機関サポートWeb（通称「いきサポ」）でチェック

「いきサポ」では、働き方改革関連法など関連の法令や医療機関での具体的な取組み事例など、勤務環境の改善について様々な情報が紹介されています。

勤務環境の自己診断など、新しい機能も追加されています。



図：いきいき働く医療機関サポートWeb（通称「いきサポ」）

いきサポ

検索

<http://iryou-kinmukankyou.mhlw.go.jp/>



お問い合わせ

広島県 医療勤務環境改善支援センター 広島県健康福祉局医務課内

TEL:082-513-3056

受付時間：（平日）10時～12時、13時～16時
（土日祝日、年末年始を除く）